

ほっと彩媛

vol. **30**
令和8年 1月
(2026年)



写真提供：グループホーム愛松園
「毎日の日課。洗濯物たたみ。」

目次

- P1 ◎新年あいさつ
副理事長 河本 圭仁
- ◎令和7年度
合同研修会
- P3 ◎各研修のご報告

- P4 ◎各学習会報告
- P5 ◎特別企画
福祉用具展示場「ユニコム」に
お邪魔しました
- P8 ◎ほっとエピソード
- P9 ◎県内事業所の紹介
◎委員募集!
～一緒に活動しませんか?～

- P10 ◎賛助会員
- P11 ◎私の一冊
◎おすすめスポット紹介
◎編集後記



新年 あいさつ



副理事長
河本 圭仁

令和7年度 合同 研修会

参加者数 66名(当協会会員事業所、行政、各関係機関、団体、その他各種介護サービス事業所)
会場28名 Zoom38名

開催日時 令和7年11月19日(水曜日) 14:00～16:00

場 所 テクノプラザ愛媛

協 力 特定非営利活動法人 ぶうしすてむ

『ぼけますから、よろしくお願いします。』

～認知症の母が命がけで教えてくれたこと～

講師／信友 直子氏(株式会社信友家)

認知症のお母さん、それを愛情一杯に支えるお父さん、そっと見守る娘さん。お母さんは最初から認知症だったわけではなく、その人の生活や苦悩と葛藤、喜びをユーモアや時には涙も交えてお話しして

くださり、認知症の方への接し方、言葉のかけ方、見守る事の大切さを教えてくださいました。また今後
に活かしていける大変参考になる研修会でした。



皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年中は当協会に於きましてご理解、ご支援を賜り心より厚く御礼申し上げます。

さて、今年の干支は丙午(ひのえうま)でございます。丙とは、力強く道を切り開く縁起の良い意味を持ち、午は、躍動感及び力強さの象徴とされ、物事が順調に進む年とされております。とは言え、この業界を取り巻く状況は、必ずしも良いとは言えず、運営に苦慮している事業所も少なくありません。ですが、いつの時代も新しい次のステージの扉が開かれるその背景には、必ず苦しい時期が存在しておりました。ですが、素晴らしい丙午の年の幕開けです。このピンチを、チャンスと捉え、度々変化する潮流に一喜一憂することなく、然るべき方向を見据え、会員事業所を始めとする関係各所の皆様と共に走り続けたいと思っています。

愛媛県地域密着型サービス協会は、いつも皆様の隣に居ますので、何かございましたらお気軽にご一報いただければ幸いです。

どうか、本年も引き続き宜しくお願い致します。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

会員の皆様へ「先生からのメッセージ」

母が認知症になった時、父はもう90代半ば。老夫婦の生活が成り立つには、介護サービスの人たちの支えが不可欠でした。介護初心者の方と私にとっても、発病して自信を失い不安だらけの母にとっても、介護のプロの存在が心の支えだったのです。そんな介護職の方に恩返しをしたいと、今回の話をお受けしました。介護家族の率直な思いを知っていただけたのではと思います。

講師：株式会社信友家 信友 直子 氏



©萩庭 桂太

アンケート結果

- 認知症の方への基本的な接し方を改めて確認出来ました。
- ご両親の生活が手に取るようにわかりました。たくさん笑えました。言葉の掛け方の大切さを改めて思いました。
- 家族としての本音をしっかり語って頂けたので有難い研修でした。実際の映像をもう少し見たかったです。
- 家族としてのリアルな心情、病状の進行と介護について話を聞く事が出来ました。
- 認知症の利用者様に対する気持ちの持ち方や接し方、話しかけ方等、ヒントをいただくことが出来ました。
- 認知症のケースによくある症状を交えながらわかりやすく楽しく話をしていただくことが出来ました。

アンケートにご協力頂きありがとうございました。

各研修のご報告

Step Up研修

東・中・南予それぞれの地域で開催していますStepUp研修ですが、少しでも多くの方が参加できるように、会場での対面及びZoomによるハイブリッド研修とさせていただきます。会場へ来られた参加者の方からは、「やっぱり直接聞く方が頭に残りました!」「臨場感があって、やっぱり会場の方がいい!」という声が、Zoomでの参加者の方からは、「遠方なので助かった!」「時間がなくて

職場から参加できてよかった!」という声が多く聴かれました。ですが、会場の状況によっては、通信環境のトラブルが発生し、講師及び参加者の皆様に、大変ご迷惑をお掛けするケースもありました。今年度最後の研修会を、2月24日に、愛媛大学医学部の谷向知先生にご協力いただき開催しますので、多数のご参加をお待ちしております。



YouTubeオンデマンド研修

「人材不足で、研修に参加させたいけれど難しい」「事業所として職員みんなで学びたい」「空き時間に、自分の携帯で見たい」という、そんな思いを実現するために、今年度新しく取り組んできました「YouTubeオンデマンド研修」です。是非とも、皆さんのお役に立てればという思いで取り組んでいるのですが、何様ど素人の役員が撮影

から編集、UPまでの工程を行っていますので、しっかりした内容の割に、画像のクオリティは低いと思います。皆さんの方から、こんな研修動画があればいいなというご意見等ありましたら、どうかご一報いただければ幸いです。これからも、徐々に増やしていこうと思いますので、ぜひご活用ください。

リーダーのための座談会

今年度開催した【リーダーのための座談会】は、テーマを変えながら全3回を実施しました。第1回目は「人材育成の悩みを共有しよう!」をテーマに、第2回目は「より良いケアを目指してLet's Go」をテーマに、第3回目は「ストレスマネジメント～職員さんに元気に働いてもらうために～」をテーマに開催しました。参加者の皆さんは、活発に意見を交換し、ご自身の業務や事業所運営を深く振り返る貴重な機会を得ました。特に、グループワークでは他事業所の職員との交流を通じて、新たな業務のヒントを得られたという声が多く聞かれました。また、参加者アンケートでは「今後、悩みを話せる仲間はできましたか?」の

問いに、半数以上の方が「できた」と回答!この交流を通じてできた新しい横の繋がりを、今後の力にしてください。



各学習会のご報告

グループホームネットワーク学習会

今年度のGネットは年2回の開催に注力し、第1回は『日中2人勤務が当たり前?～人手不足における運営の工夫～』として近年よく耳にする日中2人勤務を取り上げ、それぞれの状況やその中で困っていること、対応策などを共有し、共に学び合い、考える機会となりました。事後アンケートでは「大変有意義な時間でした」「また参加したい」との声をいただきました。ご参加いただきありがとうございました。次回は、年々増えている法定研修に追われている現状、また、職員それぞれのレベルアップについて『研修が多すぎる!～研修の活かし方について～』と題して行います。来年度も現場で困っていることや取り組み

たいことなどを取り上げてまいります。ぜひ取り上げてほしいテーマがありましたら事務局までご連絡いただき、皆様お誘いあわせの上ご参加ください。お待ちしております!



小規模ネットワーク学習会

今年度の小規模ネット第一回は7月に開催し『人材育成どうしてますか?～教える側と教えられる側～』と題して事例発表を行った上で、意見交換を行っています。また、11月には、『えらばれる事業所って?【利用者編】～業務の効率化とケアの質について～』と題し、メディカグル

ープ石崎代表に講話を頂き意見交換が活発に行えています。次回は2月に『えらばれる事業所って?【職員編】～働き甲斐と働きやすさと待遇について～』となっておりますので、ぜひお問い合わせの上ご参加ください。



デイネットワーク学習会

デイネット委員会です。デイネット員会は9月17日にデイネット交流会として「デイのあれこれどうしてる?」と題しまして座談会を開催しています。各事業所、それぞれ環境も違いますがレクリエーションの工夫やシフトのことたくさんの意見が飛び交いました。また多職種の方も参加されており多職種のかたの意見も交換できとても有意義な時間になりました。参加された方の人数は少ないですがとても楽しい時間になったのではないかと思います。次回、2月下旬「デイサービス計画書どうしてる?」の議題で

座談会を宇和島市で開催予定です。皆様ぜひご参加くださいませ。



福祉用具展示場「ユニコム」にお邪魔しました

取材／広報委員

ユニコムのキャッチフレーズ

【いつもの暮らしを これからも】

愛媛県総合社会福祉会館1階にある、福祉用具展示場「ユニコム」が、R7.2.11に新しい福祉用具を加えてリニューアルオープンしました。「ユニコム」は、移動や排泄・食事・コミュニケーション支援など介護に必要な福祉用具や介護テクノロジー（介護ロボットや、介護ソフト、見守りセンサー等）の展示、介護テクノロジー導入のための相談や住まいに関する相談に対応していただけます。現在、体験展示コーナーには、24機種の介護ロボットを展示中です。今回は、現在の介護人材確保の現状と、生産性向上と介護テクノロジー導入について愛媛県介護ロボット相談窓口業務アドバイザーの守谷さんにお話を伺いました。

守谷さん 「人材不足を解消するにあたって、介護ロボットや、ITC導入を導入したからといってすぐ解決するとはなかなかいかないのが現状ですよね。そこで、初めにその事業所では、どんな理由で職員が離職してしまったのか、腰痛や過労などで体を壊してやめてしまったとか、介護自体が大変で心労があったからとか原因を分析してしっかりと話し合いをしてから、導入するのを検討されるといいと思います。解決方法は、たくさんありますが、悩んだ時は、ここに相談してもらえると私たちも福祉用具からのアプローチで生産性向上へのお手伝いができるかなと思っています。」

Q ここにはなかなか来れないから、介護事業所に直接来てもらうというのは難しいですか？

守谷さん 「介護ロボットの場合は、年に1回、伴走支援と言うのを東・中・南予各1事業所ほどを募集をして、どういう介護ロボットを導入するか一緒に課題を解決していく事業があります。その制度を利用していただけたら、私たちがお伺いすることができますよ。」

Q 事業はなかなかハードルが高いかも…相談に応じて福祉用具や福祉機器を紹介してもらってもできますか？

守谷さん 「もちろん大丈夫です。ここで使ってみていいなと思っても福祉用具や介護ロボットもその人に合ったものを使わないと、買った方がいいが利用者さんが怖がったり、力が入ってしまい全く使えない、使い方がうまくいかず職員さんが力んでしまって負担がかかり使いづらいなどの理由で、いつの間にか置きっぱなしになっている事業所も多いと聞きます。本当に必要なものを選んで、導入することで利用者さんにも負担が無くなりますよね。ここでは、介護ロボットに関しては試用貸出のお手伝いも行っていますので、お気軽にご相談いただけたらと思います。」(福祉用具の貸出は行っていません)

福祉用具・介護ロボットの紹介

◎移乗支援 装着型

マッスルスーツ

◎移乗支援 非装着型

座位～立位保持をサポートするロボット

◎移動支援機器

【野外】

高齢者の外出をサポートし、荷物等を安全に運搬できるロボットなど

【屋内】

移動や立ち回りをサポートし、トイレへの移動やトイレ内の姿勢保持等を支援するロボットなど

◎排泄支援

【排泄物処理】

排泄物を処理する設置位置等の調整が可能なトイレ

【トイレ誘導】

ロボット技術を用いて、対象者の排泄を予測し、的確なタイミングでトイレへ誘導するロボット

【動作支援】

ロボット技術を用いてトイレ内での下衣の着脱等の排泄の一連の動作を支援する機器でトイレ内での方向転換や、立ち回り、清拭等を支援するロボット

◎見守り・コミュニケーション

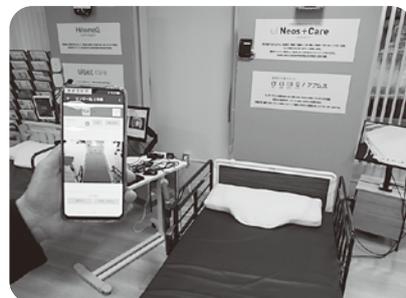
見守り・コミュニケーション機器は、介護施設においてセンサーや外部通信機器を備えたロボット技術を用いた機器で、複数の要介護者を同時に見守ることが可能となる

◎入浴支援

入浴支援機器とは、ロボット技術を用いて浴槽に出入りする際の一連の動作を支援するリフト

◎介護業務支援

介護業務支援機器とは、ロボット技術を用いて、介護業務に伴う情報を収集・蓄積し、それを基に高齢者等必要な支援に活用することを可能にする機器



詳しくは、R7年度 厚生労働省「福祉用具・介護テクノロジー実用化支援事業」介護テクノロジーの試用貸出リスト(年度ごとに最新版が出ますのでご確認ください。)をご覧ください。



私たちも、展示場の 介護ロボットを体験しました!

実際に、臥床時の体動(寝返り、呼吸、心拍等)に反応するマットレスの下に敷くタイプのセンサーや、入浴リフト、立位保持をサポートしてくれるロボットなどを体験させていただきました。複数の最新機種を体験し、介護現場の負担軽減や利用者の安全性向上に向けた技術の進化を改めて実感しました。今回の体験を通して、利用者も介護者も、心に余裕を持って安心して過ごせる環境を目指すためにも、適時見直しや相談を行いながら、今後も介護ロボットを「介護の質を高める大切なパートナー」として考えて行く必要があると感じました。ご興味のある方は、ぜひ立ち寄ってみてください。



「ユニコム」お問い合わせ先

愛媛県総合社会福祉会館 1階

松山市持田町3丁目8番15号

TEL 089-921-8348 (展示場直通)

開館時間 9:00~17:00 (年末年始を除く)

※臨時で休館することあり

※介護ロボット相談窓口(月~金曜日 9:00~17:00)

TEL: 089-921-5140

※業務アドバイザーさんが不在の日もありますので、ご相談の際は必ずお電話をしてからご来場ください。



ほっとエピソード

～こころに残った一言～



東予 私たちのグループホーム

グループホームLOHAS・KOTI
眞鍋 恵子 さん

当施設には、建物と駐車場の間に小さな中庭があり、入居者の皆さまがお散歩を楽しまれています。その中のお一人は、毎食後になると「ご飯食べたきんの、あるつきょんよ。歩かないかまい」と、にこやかに声をかけてくださいます。さらにハイタッチまでしていただき、私たち職員も笑顔になります。夕方には「今日は帰る日？気を付けて帰らんかいよ」と、今度はこちらを気遣っていただく場面もあり、心が温くなる瞬間です。日々の中で、ご利用者やご家族様、そして職員同士からもたくさんの声をかけていただき、関わりを持つことの有難さを強く感じています。これからは、私自身も積極的に声をかけ、誰かの笑顔や温かい気持ちに繋がれば嬉しく思います。

中予 私を一番に助けてくださいね — 思わず笑顔になった一言 —

小規模多機能型居宅介護事業所
いちえい日招きの里
廣瀬 三恵 さん

私たちの事業所は、地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、安心して暮らせる場所づくりに取り組んでいます。先日、地域の方々にご協力いただき、避難訓練を実施しました。その中の一つとして、布担架を使って階段を上り下りする避難訓練を実施しました。84歳の利用者Hさんは、その訓練に「私もやってみようかしら」と積極的に参加していただきました。布担架に乗られたHさんは、揺れにも動じず、とても落ち着いた様子。救助される側の意見をみんなの前で発表してもらった場面では、「ふわっと浮いて、気持ちよかったですよ」と堂々と発表されました。さらに、「今度本当に災害があったときには、私を一番に助けてくださいね」と、冗談まじりに場を和ませていただきました。普段はクールで多くを語られないHさん。そんなHさんのユーモアと温かい笑顔に、その場にいた全員がほっと心が緩む瞬間でした。訓練という緊張感のある場面の中で、笑顔と安心を届けてくださったHさんに、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、地域とともに支え合いながら、利用者さんの楽しい笑顔と安心をみんなですべてサポートしていきたいです。

南予 心地の良い暮らし

グループホームうちこ園
吉見 愛紀子 さん

私たちの事業所は1ユニット9名のご利用者様が入居されており、自分らしく安心して過ごせる場を提供できるように「まごころ」と「思いやり」を大切にしながら日々の支援に努めています。暮らしの中にその人らしさを!!ゆったりとしたそれぞれの生活スタイルを尊重しながらも、レクリエーションや余暇活動の充実を図っています。いつもニコニコ笑顔のOさん、こちらが何かをするといつも「ありがとう、おおきに～」と感謝の言葉を伝えてくださいます。そんなOさんからの「ありがとう」がいつも心地良く私の活力になっています。ご利用者様とスタッフそれぞれが心地の良い暮らしを共有しながら、その小さな心地良さを大切に積み重ねていきたいと思っています。

県内事業所の紹介

グループホーム大将

2024年10月1日に新規オープンして間もないですが、認知症介護経験20年以上のベテランと、インドネシアからの特定技能人財の若さと丁寧で優しい対応が混ざり合った『温故知新』なチームで日々のケアにあたらせていただいています。こじんまり、そして和気藹々な雰囲気のもと、挑戦と工夫を繰り返しています。のれんと制服を取り入れ、自然に入居者様ではなく、『お客様』という意識を持てるよう接遇の工夫をしています。見学大歓迎!!

よろしくお願いたします。

株式会社 大将

〒799-2652 松山市福角町甲2000番地1

TEL:089-978-4521 FAX:089-994-6254



委員募集!

～ 一緒に活動しませんか? ～

日頃より、当協会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。
現在、協会では一緒に委員として活動して下さる方を募集しています。「委員ってどんなことをするのか?」「大変じゃないの?」といった疑問をお持ちの方へ、今回は委員の役割やメリットをご紹介します。

委員になるメリット

①横のつながりができる

打ち合わせや研修等のお手伝いを通して、他の役員の方々と交流する機会が多く、多くの方と知り合うことができ、悩み事の相談などが気軽にできます。

②得意分野や才能を活かせる

ご自身の知識やスキルを協会の活動に活かし、貢献することができます。

③研修の受講優遇

委員の特典として、一部有料の研修を除き、どの研修にも実質無料で参加できます。

委員会の種類

- 研修委員会：総会研修会や合同研修会、StepUp研修、YouTube研修オンデマンドなどの企画・運営を行います。
- ネットワーク委員会：小規模多機能型居宅介護、グループホーム、地域密着デイなど各ネットワーク学習会の企画・運営を行います。
- 広報委員会：広報誌の記事作成、依頼、準備等を行います。

協会で「こんなことをしてみたらいいのに」「広報誌にこんな記事を書いてほしい」など、運営に関してご意見をお持ちの方、「委員会の活動内容をもっと詳しく知りたい」「話を聞いてみたい」という方は、お気軽に事務局(089-989-2550)までお問い合わせください!



ハッピー薬局

happy pharmacy



愛媛県の介護情報サイト

×メディカサイト

Medica-site



シニアライフ相談サロン

めーぷる



総合卸商社・文具・OA情報機器・オフィス家具

北四国商事株式会社



ARUGO

ceremony hall

大切なことに気づかせてくれる 33の物語と90の名言

著：西沢 泰生
〔かんき出版〕



僕のおすすめの一冊は、西沢泰生さんの「大切なことに気づかせてくれる33の物語と90の名言」です。33個の話が短くまとめられていて、とても分かりやすく、あまり本を読むタイプではない僕でも、結構ボロボロになるまで繰り返し読んでいます。四十八茶百鼠の話などは、色々理由をつけて動かない自分にはグサッとくる話で、他にもギブ・キッズ・ザ・ワールドの話とか人生はビスケット缶の話など、どれもおすすめの内容になっています。間間にある名言にも、とてもハッとさせられるものが、多いです。12年前の物で少し古い本ですが、とても読みやすいので、お時間のある時にいかがですか？

グループホーム重信の郷 藤村 洋平

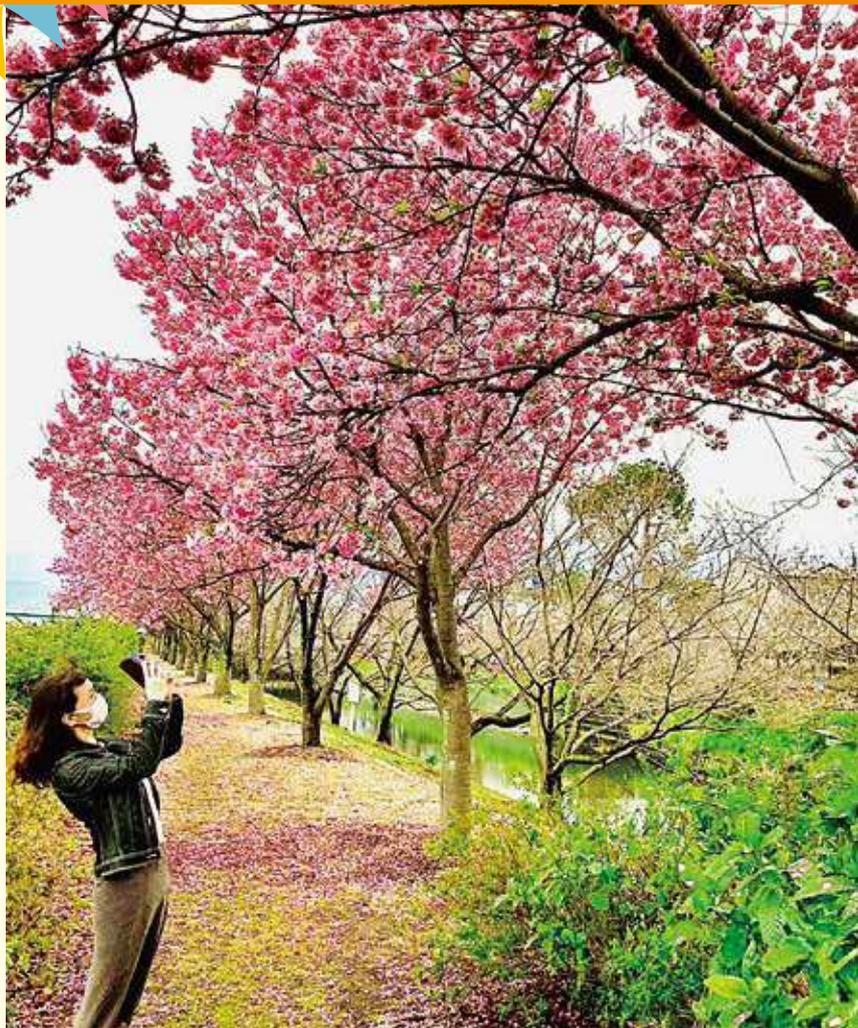
ちよつとおでかけ

おすすめ スポット 紹介

赤坂泉公園

公園の真ん中に泉の川が流れ、川周辺には160本の陽光桜とソメイヨシノが植えられています。陽光桜の開花が少し早く、少し遅れてソメイヨシノの咲き、タイミングが合えば両方を楽しめる珍しいお花見の人気スポットです。6月～7月にかけては、涼しげな青紫色のアガパンサス(ムラサキクシラン)も咲きます。泉の川は、重信川の湧水で透き通っており、桜の木陰のベンチからお魚や水草、野鳥などを眺めながら年中ピクニックを楽しめます。

基本情報 ▶ 【所在地】砥部町重光135番地
【駐車場】10台
【トイレ】男女別トイレ有り



編集 後記

新年あけましておめでとうございます。「ほっと♥笑媛」をご覧頂きありがとうございます。この時期感染症などの対策や人材不足等もあり毎日大変だとは思いますが皆様にお役に立てる内容を掲載していきたいと思っております。今回ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。又、ご意見、ご感想などありましたらお寄せいただければと思います。今後ともよろしくお願いたします。
(広報委員一同)

一般社団法人 愛媛県地域密着型サービス協会

〒790-0056 愛媛県松山市土居田町23-5 烏谷ビル2F
TEL.089-989-2550 FAX.089-989-2557
E-mail : info@ehime-cms.com



愛媛県イメージ
アップキャラクター みぎやん
許諾番号2707005